

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ABVD	ホジキンリンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、15
②	生食100mL アロキシン注0.75mg1V ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1、15
③	生食250mL ダカルバジン注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1、15
④	生食50mL ドキシソルビシン注25mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴(遮光 投与)	20分	day1、15
⑤	生食50mL ブレオ注10mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	20分	day1、15
⑥	生食50mL エグザール注6mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	20分	day1、15
1コースの期間 4週間		投与スケジュールおよび総コース数 6-8サイクル			
特徴的な副作用					
ダカルバジン: 静脈炎 ブレオマイシン: 間質性肺炎 エグザール: 末梢神経障害					
注意事項					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
アドセトリス療法	ホジキンリンパ腫	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	生食100mL アドセトリス注1.8mg/kg 注射用水(1Vあたり10.5mLで溶解)	1本	点滴	60分	day1
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
アドセトリス:末梢神経障害					
注意事項					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
オプジーボ	ホジキンリンパ腫	最小	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	生食100mL オプジーボ240mg/Body	1本	点滴	30分(フィルター付き輸液セット)	day1
1コースの期間 2週間		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
オプジーボ:免疫関連副作用(間質性肺炎、大腸炎/下痢、肝機能障害、1型糖尿病、下垂体機能障害)					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ビダーザ(7日間)	骨髄異型性症候群	中等度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	制吐剤経口投与				day1~7
②	ビダーザ75mg/m <sup>2</sup>	1本	皮下注		day1~7
1コースの期間 4週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
BD (once week)	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、8、15、22
②	レナデックス錠	20mg	内服	週1回	
1コースの期間 5週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
ベルケイド:末梢神経障害					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
BD (twice week)	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、4、8、11
②	レナデックス錠	20mg	内服	週1回	
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
ベルケイド:末梢神経障害					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DMPB 1サイクル目	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠 カロナール錠200mg5錠 モンテルカスト錠10mg(day1のみ)		内服	前投薬	day1、8、 15、22、 29、36
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8、 15、22、 29、36
③	生食50mL デキサート注3.3mg5A	1本	点滴	全開	day1、8、 15、22、 29、36
④	生食50mL	1本	点滴	60分	day1、8、 15、22、 29、36
⑤	生食500mL ダラザレックス注16mg/kg 総量を1000mLにする	1本	点滴(イン ラインフィ ルター)	7時間(速度表参照)	day1
⑥	生食500mL ダラザレックス注16mg/kg 総量を500mLにする	1本	点滴(イン ラインフィ ルター)	4~5時間(速度表参 照)	day8、15、 22、29、36
⑦	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、4、 8、11、22、 25、29、32
⑧	アルケラン錠9mg/m <sup>2</sup>		内服		day1~4
⑨	プレドニゾン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~4
1コースの期間 6週間		投与スケジュールおよび総コース数 1サイクル			
特徴的な副作用					
ダラザレックス: インヒュージョンリアクション ベルケイド: 末梢神経障害					
注意事項					
ダラザレックス初回投与から3時間以内にinfusion reactionがなければ2回目以降は総量を500mLにできる 投与速度は別紙参照とする					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DMPB 2-9サイクル目	多発性骨髄腫	軽度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠 カロナール錠200mg5錠		内服	前投薬	day1、22
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、22
③	生食50mL デキサート注3.3mg5A	1本	点滴	全開	day1、22
④	生食50mL	1本	点滴	60分	day1、22
⑤	生食500mL ダラザレックス注16mg/kg 総量を500mLにする	1本	点滴(イン ラインフィ ルター)	4時間(速度表参照)	day1、22
⑥	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、8、 22、29
⑦	アルケラン錠9mg/m <sup>2</sup>		内服		day1~4
⑧	プレドニゾン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~4

1コースの期間 6週間	投与スケジュールおよび総コース数 2-9サイクル
特徴的な副作用	
ダラザレックス: インヒュージョンリアクション ベルケイド: 末梢神経障害	
注意事項	
ダラザレックス初回投与から3時間以内にinfusion reactionがなければ2回目以降は総量を500mLにできる 投与速度は別紙参照とする	



## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DMPB(10サイクル以降)	多発性骨髄腫	軽度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠 カロナル錠200mg5錠		内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
③	生食50mL デキサート注3.3mg5A	1本	点滴	全開	day1
④	生食50mL	1本	点滴	60分	day1
⑤	生食500mL ダラザレックス注16mg/kg 総量を500mLにする	1本	点滴(イン ラインフイ ルター)	4時間(速度表参照)	day1
1コースの期間 4週間		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
ダラザレックス: インヒュージョンリアクション					
ベルケイド: 末梢神経障害					
注意事項					
ダラザレックス初回投与から3時間以内にinfusion reactionがなければ2回目以降は総量を500mLにできる 投与速度は別紙参照とする					

海南医療センター 化学療法委員会

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ERD	多発性骨髄腫	軽度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、15
②	レスタミン5T・カロナール2T			開始前に内服	day1、15
③	生食50mL デキサート注3.3mg2A ガスター注20mg1A	1本	点滴	30分	day1、15
④	生食50mL	1本	点滴	60分	day1、15
⑤	5%ブドウ糖液230mL エムプリシティ注10mg/kg	1本	点滴	速度表参照	(最初の2 サイクル) day1、8、 15、22
⑤	5%ブドウ糖液230mL エムプリシティ注10mg/kg	1本	点滴	速度表参照	(3サイクル 以降) day1、15
⑥	レブラミドカプセル25mg/day		経口	経口投与(3週投薬・1週休薬)	
⑦	デキサメタゾン20mg/day		経口	経口投与(毎週2日)	
1コースの期間 28日(2週投与・2週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
インフュージョンリアクション 速度注意！					
注意事項					
デキサメタゾンは毎週2日投与 レブラミドは3週投薬・1週休薬					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
KD 1サイクル目	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、8、9、15、16
②	ブドウ糖液50mL カiproリス注20mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1、2
③	ブドウ糖液50mL カiproリス注56mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day8、9、15、16
④	デキサメタゾン20mg			経口投与(毎週)	day1、2、8、9、15、16
1コースの期間 28日(3週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数 1コース			
特徴的な副作用					
カiproリス:心障害					
注意事項					
デキサメタゾンは毎週2日投与					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
KD 2サイクル目以降	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、8、9、15、16
②	ブドウ糖液50mL カイプロリス注56mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1、2、8、9、15、16
③	デキサメタゾン20mg			経口投与(毎週)	day1、2、8、9、15、16
1コースの期間 28日(3週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
カイプロリス:心障害					
注意事項					
デキサメタゾンは毎週2日投与					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
KD(週1回)	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8、15
②	ブドウ糖液50mL カiproリス注20mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1(1サイクル目)
③	ブドウ糖液50mL カiproリス注70mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day8、15(1サイクル目)
④	ブドウ糖液50mL カiproリス注70mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1、8、15(2サイクル目以降)
⑤	デキサメタゾン20mg			経口投与(毎週)	day1、8、15、22
1コースの期間 28日(3週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
カiproリス:心障害					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
KRD 1サイクル目	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、8、9、15、16
②	ブドウ糖液50mL カiproリス注20mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1、2
③	ブドウ糖液50mL カiproリス注27mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day8、9、15、16
④	デキサメタゾン20mg/day			経口投与(毎週2日)	day1、2、8、9、15、16
⑤	レブラミドカプセル25mg/day			経口投与(3週投薬・1週休薬)	day1～21
1コースの期間 28日(3週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数 1コース			
特徴的な副作用					
カiproリス: 心障害 レナリドマイド: 発疹、腎障害					
注意事項					
デキサメタゾンは毎週2日投与 レブラミドは3週投薬・1週休薬					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
KRD 2～12サイクル目	多発性骨髄腫	軽度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、8、9、15、16
②	ブドウ糖液50mL カイプロリス注27mg/m <sup>2</sup> 注射用水(10mgあたり5mLで溶解)	1本	点滴	30分	day1、2、8、9、15、16
③	デキサメタゾン20mg/day			経口投与(毎週2日)	day1、2、8、9、15、16
④	レブラミドカプセル25mg/day			経口投与(3週投薬・1週休薬)	day1～21
1コースの期間 28日(3週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
カイプロリス: 心障害、高血圧 レナリドマイド: 発疹、腎障害 ★13サイクル以降は2週間毎投与					
注意事項					
デキサメタゾンは毎週2日投与 レブラミドは3週投薬・1週休薬					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
VMP	多発性骨髄腫	中～高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、8、15、22
②	アルケラン錠6～9mg/m <sup>2</sup>		内服		day1～4
③	プレドニゾン40～60mg/m <sup>2</sup>		内服		day1～4
1コースの期間 5週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
ベルケイド:末梢神経障害					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会



## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
VRD	多発性骨髄腫	軽度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、4、8、11
②	レナリドマイド25mg/body		内服		day1～14
③	デキサメタゾン20mg/body		内服		day1、2、 4、5、8、9、 11、12
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
ベルケイド:末梢神経障害 レナリドマイド:発疹、腎障害					
注意事項					
デキサメタゾン:5～8コースは10mg/bodyに。					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
VRD Lite	多発性骨髄腫	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	ベルケイド皮下注1.3mg/m <sup>2</sup> 生食(1Vあたり1.2mLで溶解)	1本	皮下注		day1、8、15、22
②	レナリドマイド15mg/body		内服		day1～21
③	デキサメタゾン20mg/body		内服		1、2、8、9、 15、16、 22、23
1コースの期間 4週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
ベルケイド:末梢神経障害 レナリドマイド:発疹、腎障害					
注意事項					
76歳以上の場合レナデックス錠はday1、8、15、22のみの投与。 10-15コースは別途確認					

海南医療センター 化学療法委員会

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ACES	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~5
②	5%ブドウ糖液500mL カルボプラチン100mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続	day1~4
③	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	30分 カルボプラチンと同時 開始	day1
④	生食100mL ソル・メドロール注500mg	1本	点滴	30分	day1~5
⑤	ブドウ糖液250mL ラステット注80mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day1~4
⑥	ブドウ糖液500mL キロサイドN注2000mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	3時間	day5
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
シスプラチン: 腎障害、末梢神経障害 キロサイド: 骨髄抑制、シタラビン症候群					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
CHOP	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
③	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day1
④	生食100mL ドキソルビシン注50mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1
⑤	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1
⑥	プレドニゾン錠	60~100mg/body	内服		day1~5
1コースの期間 3週毎		投与スケジュールおよび総コース数 4-6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 ドキソルビシン: 心毒性					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
CVP	悪性リンパ腫	中等度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
⑤	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
⑥	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day1
⑦	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1
⑧	プレドニゾン錠	60~100mg/body	内服		day1~5
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 6-8サイクル			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DeVIC	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~3
②	生食100mL アロキシ静注0.75mg デキサート注3.3mg 10A	1本	点滴	30分	day1
③	生食100mL デキサート注3.3mg 10A	1本	点滴	30分	day2~3
④	5%ブドウ糖液250mL カルボプラチン注300mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day1
⑤	5%ブドウ糖液500mL ラステット注100mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1~3
⑥	生食500mL イホマイド注1.5g/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分(ウロミテキサン ①と同時投与)	day1~3
⑦	生食100mL ウロミテキサン注	300mg/m <sup>2</sup> × 3	点滴	30分(4時間毎)	day1~3
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 最大6サイクルまで			
特徴的な副作用					
カルボプラチン: 末梢神経障害 イホマイド: 出血性膀胱炎					
注意事項					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
HD-MTX	悪性リンパ腫	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
③	生食500mL メトレキセート3500mg/m <sup>2</sup>	1本(総量 500mL)	点滴	3時間	day1
④	生食50mL ロイコボリン15mg	1本	点滴	30分	day2 MTX投与 24 時間後
1コースの期間 約21日		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
注意事項					
MTX投与24時間後にロイコボリン15mg/bodyを4時間毎に投与。MTX血中濃度が0.1 μM未満に低下するまで投与する。					

海南医療センター 化学療法委員会

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
HD-MTX/Ara-C	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	生食50mL アロキシ注0.75mg	1本	点滴	30分	day1
③	生食500mL メソトレキセート200mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	2時間	day1
④	生食500mL メソトレキセート800mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	22時間	day1
⑤	5%ブドウ糖液500mL キロサイド2g/m <sup>2</sup> × 2(12H毎)	2本	点滴	3時間	day2、3
⑥	生食50mL ロイコボリン50mg	1本	点滴	30分	day2 MTX終了 12 時間後
⑦	生食50mL ロイコボリン15mg	1本	点滴	30分	day3-4 1日4回6H 毎
1コースの期間 約21日		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
注意事項					
MTX投与終了12時間後にロイコボリン50mg/bodyを点滴後、6時間毎に15mg/bodyを最低8回。MTX血中濃度が0.1 μM未満に低下するまで投与する。					



## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ICE療法(変法)	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~5
②	生食100mL アロキシ静注0.75mg	1本	点滴	30分	day1
③	5%ブドウ糖液250mL カルボプラチン注400mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day1
④	5%ブドウ糖液500mL ラステット注100mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day1~5
⑤	生食500mL イホマイド注1.2g/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分(ウロミテキサン ①と同時投与)	day1~5
⑥	ウロミテキサン注	400mg/m <sup>2</sup> × 3	点滴	30分(4時間毎)	day1~3
1コースの期間 28日		投与スケジュールおよび総コース数 3サイクル			
特徴的な副作用					
イホマイド: 出血性膀胱炎 カルボプラチン: 末梢神経障害					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
RB	悪性リンパ腫	中等度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブトウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食100mL アロキシ注0.75mg デキサート注3.3mg 2A	1本	点滴	30分	day1
⑥	生食100mL デキサート注3.3mg 2A	1本	点滴	30分	day2
⑦	生食250mL トレアキシン注90mg/m <sup>2</sup> 注射用水40mg/1バイアル	1本(総容量 250mLにする)	点滴	60分	day1,2
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4コース			
特徴的な副作用					
リツキシマブ: インフュージョンリアクション トレアキシン: 血管炎、皮膚症状					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-CHOP 2日用	悪性リンパ腫	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day2
⑥	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day2
⑦	生食100mL ドキシソルビシン注50mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day2
⑧	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day2
⑨	プレドニゾロン錠	60~100mg/body	内服		day2~6
1コースの期間 3週毎		投与スケジュールおよび総コース数 6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-CVP	悪性リンパ腫	中等度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブトウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
⑥	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day1
⑦	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1
⑧	プレドニゾロン錠	60~100mg/body	内服		day1~5
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 8サイクル			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-DeVIC	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、3、4
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食100mL アロキシ静注0.75mg デキサート注射3.3mg 10A	1本	点滴	30分	day2
⑥	グラニセトロン注3mg100mL デキサート注3.3mg 10A	1本	点滴	30分	day3~4
⑦	5%ブドウ糖液250mL カルボプラチン注300mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day2
⑧	5%ブドウ糖液500mL ラステット注100mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day2~4
⑨	生食500mL イホマイド注1.5g/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分(ウロミテキサン ①と同時投与)	day2~4
⑩	生食100mL ウロミテキサン注	300mg/m <sup>2</sup> × 3	点滴	30分(4時間毎)	day2~4
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 3-4コース			
特徴的な副作用					
リツキシマブ: インフュージョンリアクション カルボプラチン: 末梢神経障害 イホマイド: 出血性膀胱炎					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-DA-EPOCH(dose level 1)	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~6
③	生食50mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	15分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	15分	day2
⑥	生食1000mL オンコビン注0.4mg/m <sup>2</sup> ドキシソルビシン注10mg/m <sup>2</sup> ラステット注50mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴(フィルター禁)	24時間毎に更新 4日間持続	day2~5
⑦	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day6
⑧	プレドニン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-DA-EPOCH(dose level 2)	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~6
③	生食50mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	15分	day1
④	ブトウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	15分	day2
⑥	生食500mL オンコビン注0.4mg/m <sup>2</sup> ドキシソルビシン注12mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続 ラステットと同時投与	day2~5
⑦	生食1000mL ラステット注60mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続 オンコビン、ドキシソルビシンと同時投与	day2~5
⑧	生食500mL エンドキサン注900mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day6
⑨	プレドニン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-DA-EPOCH(dose level 3)	悪性リンパ腫	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~6
③	生食50mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	15分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	15分	day2
⑥	生食500mL オンコビン注0.4mg/m <sup>2</sup> ドキシソルビシン注14.4mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続 ラステットと同時投与	day2~5
⑦	生食1000mL ラステット注72mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続 オンコビン、ドキシソルビシンと同時投与	day2~5
⑧	生食500mL エンドキサン注1080mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day6
⑨	プレドニン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
オンコビン:神経毒性 リツキシマブ:インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ:初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					



## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DA-EPOCH-R療法 (dose level 4)	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~6
③	生食50mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	15分	day1
④	ブトウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	15分	day2
⑥	生食1000mL オンコビン注0.4mg/m <sup>2</sup> ドキシソルビシン注17.3mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続	day2~5
⑦	生食1000mL ラステット注86.4mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続	day2~5
⑧	生食500mL エンドキサン注1296mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day6
⑨	プレドニン錠60mg/m <sup>2</sup>		内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-ESHAP	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1~6
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	15分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	生食500mL シスプラチン25mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	24時間毎に更新 4日間持続	day2~5
⑥	生食50mL アロキシ注0.75mg1V	1本	点滴	30分 シスプラチンと同時に開始	day2
⑦	生食100mL ソル・メドロール注500mg	1本	点滴	30分	day2~6
⑧	ブドウ糖液250mL ラステット注40mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day2~5
⑨	ブドウ糖液500mL キロサイドN注2000mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	2時間	day6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 6コース			
特徴的な副作用					
シスプラチン: 腎障害、末梢神経障害 キロサイド: 骨髄抑制					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-GCD	悪性リンパ腫	中高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day8
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day8
④	ブトウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day8
⑤	グラニセトロン注3mg100mL	1本	点滴	30分	day1、8
⑥	生食50mL ゲムシタビン注1000mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1、8
⑦	生食250mL カルボプラチン注AUC5	1本	点滴	60分	day1
⑧	デキサメタゾン錠	40mg/日	内服		day1～4
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4コース			
特徴的な副作用					
ゲムシタビン: 血管痛					
カルボプラチン: 末梢神経障害					
リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-MEP 2日用	悪性リンパ腫	中～高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2
③	グラニセトロン注3mg100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキシマブ注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	グラニセトロン注3mg100mL	1本	点滴	30分	day2
⑥	生食100mL ノバントロン注10mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day2
⑦	生食500mL ラステット注100mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	2時間	day2
⑧	ラステットカプセル200mg/m <sup>2</sup>		内服		day3～4
⑨	プレドニゾロン25mg/m <sup>2</sup>		内服		day2～11
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 6～8コース			
特徴的な副作用					
リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-THP-COP 2日用	悪性リンパ腫	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキサン注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day2
⑥	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day2
⑦	ブドウ糖液100mL テラルピシン注50mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day2
⑧	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day2
⑨	プレドニゾン錠	60~100mg/body	内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4-6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
R-THP-COP(高齢者) 2日用	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキサン注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
⑤	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day2
⑥	生食50mL オンコビン注1mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day2
⑦	ブドウ糖液100mL テラルピシン注30mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day2
⑧	生食250mL エンドキサン注500mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day2
⑨	プレドニゾロン錠	60~100mg/body	内服		day2~6
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4-6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性 リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること!!					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
リツキシマブ	悪性リンパ腫	最小	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	レスタミン錠10mg5錠	5錠	内服	前投薬	day1
②	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
③	生食100mL ソル・コーテフ100mg2V	1本	点滴	30分	day1
④	ブドウ糖液(RTX1mg/1mLに調整) リツキサン注375mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	別紙参照	day1
1コースの期間 8週間		投与スケジュールおよび総コース数 12コース			
特徴的な副作用					
リツキシマブ: インフュージョンリアクション					
注意事項					
リツキシマブ: 初回投与、2回目以降で投与速度注意すること！！					

海南医療センター 化学療法委員会

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
THP-COP	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
③	生食50mL オンコビン注1.4mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day1
④	ブドウ糖液100mL テラルビシン注50mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1
⑤	生食500mL エンドキサン注750mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	120分	day1
⑥	プレドニゾン錠	60~100mg/body	内服		day1~5
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4-6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性					
注意事項					



## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
THP-COP(高齢者)	悪性リンパ腫	高度	/

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
②	グラニセトロン注3mg50mL	1本	点滴	30分	day1
③	生食50mL オンコビン注1mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body)	1本	点滴	15分	day1
④	ブドウ糖液100mL テラルビシン注30mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1
⑤	生食250mL エンドキサン注500mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	60分	day1
⑥	プレドニゾン錠	60~100mg/body	内服		day1~5
1コースの期間 3週間		投与スケジュールおよび総コース数 4-6コース			
特徴的な副作用					
オンコビン: 神経毒性					
注意事項					

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
Triple IT	急性白血病、悪性リンパ腫		

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	メソトレキセート注5mg	3V	髄注		day1
②	キロサイド注20mg/1mL	40mg	髄注		day1
③	プレドニン注20mg	1本	髄注		day1
④	蒸留水	3mL	髄注		day1
	★全量を5mLとする				
1コースの期間		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用					
注意事項					

## 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
イストダックス	悪性リンパ腫	軽度	末梢性T細胞 リンパ腫

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8、15
②	グラニセトロン注3mg100mL	1本	点滴	30分	day1、8、15
③	生食500mL イストダックス注14mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	4時間	day1、8、15
1コースの期間 3週連続・1週休薬		投与スケジュールおよび総コース数 PDまで			
特徴的な副作用					
好中球減少・血小板減少 QT延長(イメンド、ゾフラン(院内未採用)は惹起のおそれあり)					
注意事項					

海南医療センター 化学療法委員会

# 化学療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ジフォルタ	悪性リンパ腫	最小	末梢性T細胞 リンパ腫

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8、15、22、29、36
②	生食50mL デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	全開で	day1、8、15、22、29、36
③	生食50mL ジフォルタ注30mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	全開で	day1、8、15、22、29、36
1コースの期間 7週間(6週投与・1週休薬)		投与スケジュールおよび総コース数			
特徴的な副作用 粘膜炎(口内炎)、骨髄抑制、皮膚障害 ★投与10日以上前より葉酸1.0~1.25mg(パンビタン1~2g)内服開始 ★投与10日以上前よりビタミンB12を1g/回IMを8~10週毎に投与					
注意事項 投与開始基準:血小板初回10万以上、2回目以降は5万以上					

海南医療センター 化学療法委員会